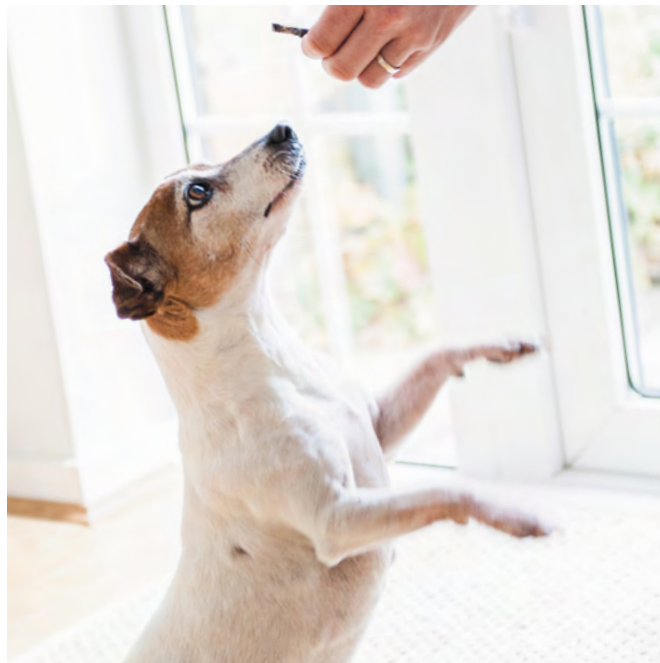




おやつとサプリメント

仔犬と成犬： おやつを与える

おやつやスナックを与えることは、飼い主とペットの交流を促し、絆を深める方法のひとつです。また、パピートレーニングでおやつを使うこともよくありますが、おやつを与えすぎるとペットの太り過ぎにつながる可能性があります。



キーメッセージ

- おやつは、日常的なカロリー摂取量の一部としてカウントし、ペットの1日あたりカロリー摂取量の10%未満に制限すべきです。
- 食べられるチューイングトイ、ローハイド（皮形状のおやつ）、ガムなどは、驚くほどカロリーが高い場合があるため、ラベル表示で給餌量の目安を確認してください。
- トレーニングには、サイズの小さいおやつを使用します。カリカリタイプのキャットフードはサイズが小さいため、おやつには適しています。このようなタイプは必須栄養素を与える一方で、1個あたりのカロリーは限られています。
- ドライフードを与える場合、1日あたり給餌量の中から粒を個別に取りだしておやつとして使用し、カロリー摂取量を管理するとよいでしょう。

その他のリソース

Linder, D. E. (2017). Diets for each life stage. *Cliniciansbrief.com*

Eirmann, L. A. (2014, March 27-29). The challenge of providing feeding recommendations for puppies after neutering. *Proceedings of the Purina Companion Animal Nutrition Summit: Nutrition for life*. Austin, TX, United States, 25-31.

Purina Institute は、ペットがより長く、より健康的に生きるための、科学に基づく顧客に寄り添った情報を提供することで、ペットの健康に関する議論の最前線に栄養を位置付けることを目指しています。